

新人剣道大会要項

- 1 大会名 第39回 筑前地区中学校新人剣道大会
- 2 期 日 令和4年11月5日(土) 7:30開場 9:10女子試合開始
13:30男子試合開始
- 3 会 場 宗像市立中央中学校 宗像市久原244 TEL:0940-36-2041
- 4 参加制限 各区から選出されたチームとする。
団体戦 男女 筑紫区6 糟屋区5 宗像区3 糸島区2
- 5 競技方法
(1) 女子団体戦、男子団体戦は、トーナメント戦を行う。
(2) 試合順序は、①1・2回戦、②準決勝、③決勝の順で行う。午前を女子、午後を男子とする。
- 6 競技規則
(1) 試合規則は、全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則・細則」及び「日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項」による。
(2) 申し込み後のオーダー変更は原則認めない。ただし、新型コロナウイルス感染症対策として、変更を認める。
補員交代は、各試合までに申し込みがあった場合(各コート主任に申し出ること)のみ認める。その際、補員出場は、欠場者の位置に入れる。
※一度退場した者は再出場できない。
(3) 不正出場が認められた場合、不正出場者は負けとする。
(4) 団体戦 ①3分3本勝負とし、勝敗の決しない場合は、引き分けとする。
②チームの勝敗は勝者数により決定する。勝者数同数の場合は、取得本数により、
取得本数同数の場合は、代表戦によって決定する。
③代表戦(誰でも可)は、1本勝負とする。
(5) 竹刀は、長さ114cm以内、重さ男子440g以上、女子400g以上とする。また、竹刀の先端の直径は男子25mm以上、女子24mm以上とし、先皮の長さは5cm以上とする。
(6) コートの広さは10m×10mとする。
(7) チームの編成(正選手規定人数に満たないチームは、参加を認めない。)
・男女子団体1チーム選手3名～5名と補員2名以内(5名に満たない場合は1:次鋒、2:副将の順に空ける)
(8) 県大会出場資格は、団体戦:男女4チームずつである。
(9) 引率・監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、当該学校の教育職員とする。
但し、教育職員以外のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- 7 申し合わせ事項
(1) 試合会場に入り、安全マナーチェックを専門部(審判員)で実施する。
(2) 組み合わせは、別紙のとおりとする。
(3) 目印(全長70cm、幅5cm)は各校で準備する。
(4) 面紐の長さは40cm以内とし、長い場合は切断する。
(5) 竹刀の柄皮の滑り止め(ゴムなど)を禁止する。また、面乳皮は大きさ、模様も含めて華美にならないように配慮し、色は黒色または紺色とする。
(6) 面金を黒塗りにした面などの通常の配色でない面の使用を禁止する。
(7) 試合中のカメラのフラッシュ、ビデオのライトは禁止する。

(8) 代表戦の延長については2分間とする。2回実施しても勝敗が決しない場合、給水時間2分の休息を挟むこととする。それ以降は、勝負が決するまで繰り返す。(延長2分が3回続いたら2分給水時間を設ける)

(9) Jアラート等警報時の対応については、監督会議等で確認する。

※その他、問題が生じた場合は、各区の専門部長の話し合いにより決定する。

(10) AEDにおいては、大会当日体育館へ移動させ、早急に対応できるようにする。

(11) 新型コロナウイルス感染拡大防止対応

「筑前地区中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に則って大会を開催する。会場内では常にマスク着用とする。選手は面マスク及び面シールド(マウスシールド可)を装着する。

(12) 選手のオーダーに関しては、当日のオーダー表の提出によって決定する。

8 参加資格 筑前地区中学校新人体育大会参加資格「特別規定」による。

9 表彰 団体戦男女各3位まで表彰する。

10 申し込み 令和4年10月26日(水)必着のこと。

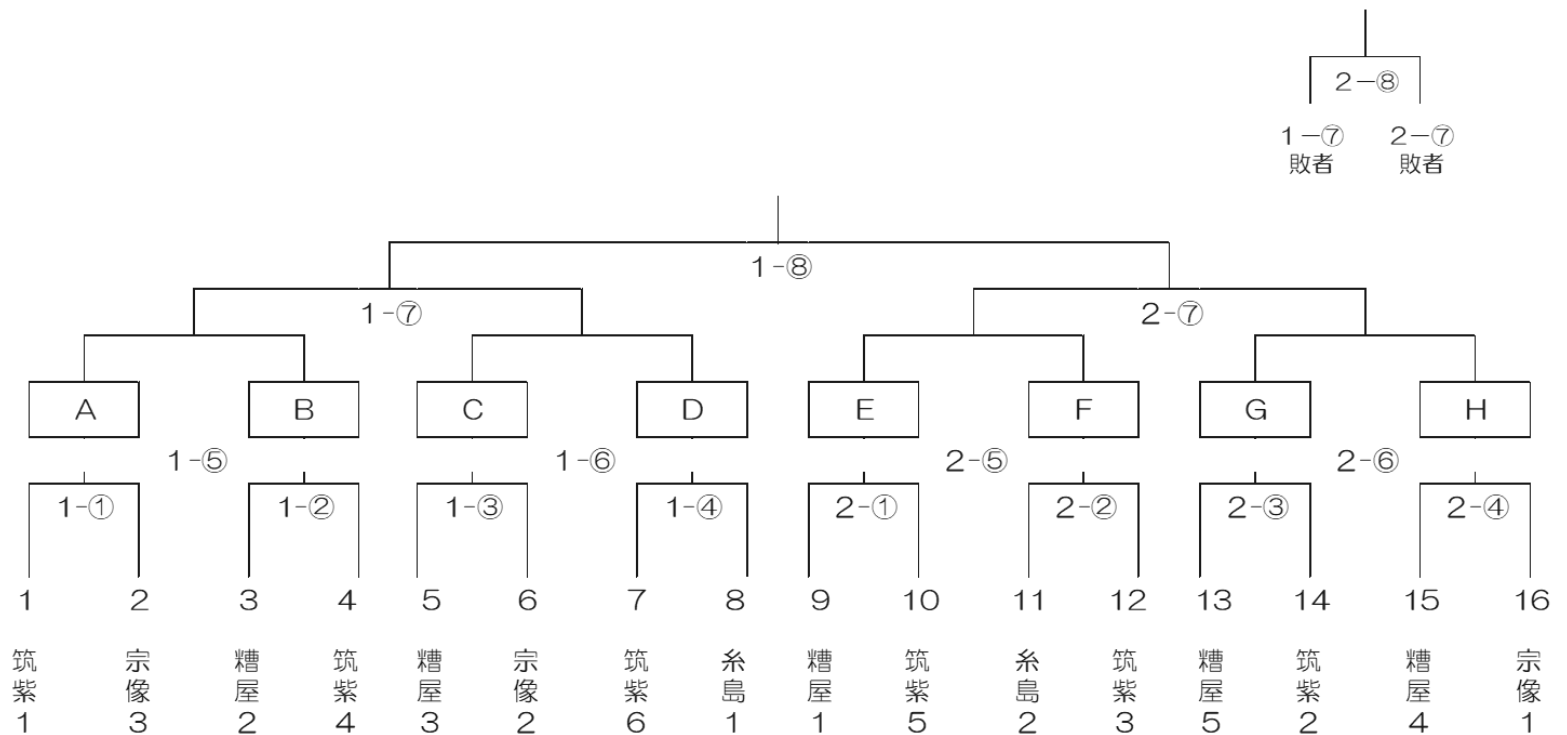
※FAX可。(職印を押した原本は当日に提出すること。)

〒811-1241 古賀市千鳥4-4-1 古賀市立古賀北中学校

山崎 貴大 TEL:092-943-4550 FAX:092-943-8063

11 専門委員 <糸島>高城 聖也(前原東中) <糟屋>元田 亮(新宮中)
<筑紫>相場 拓弥(平野中) <宗像>永留規正(城山中)

12 組み合わせ



※県大会に準じて、1回戦終了後、勝ち上がったチームによる抽選を行い、A~Hまでを決めていく。